

# 申込方法

先着順で200名となります。

1.Google フォームより →

2.FAX 03-5683-3326

3.電話 03-5857-5631



申し込みの際には下記事項をお知らせください。※申し込み人数は2名まで

①参加者名 ②参加者の住所 ③携帯電話など当日連絡のつく電話番号 等  
連絡先等はこの企画の連絡のみに使用し、終了後は消去します。

申込受付開始 2026年2月14日(土)

※今回は、後日オンデマンド配信・DVD販売はありません。



## 会場案内

中村中学校・高等学校  
フェニックスホール

〒135-8404 東京都江東区清澄 2-3-15

## アクセス

東京メトロ半蔵門線  
都営大江戸線「清澄白河」駅  
A3 出口より 徒歩約3分

## 東京大空襲・戦災資料センター

1945年(昭和20年)3月10日未明、約300機のアメリカ軍爆撃機B29が、東京下町を目標に焼夷弾による無差別爆撃をおこないました。一帯は火炎地獄と化し、罹災者は100万人をこえ、推定10万人もの尊い命が失われました。東京は3月10日を含めて100回以上の空襲を受け、市街地の5割を焼失しました。

1970年から「東京空襲を記録する会」が空襲の実態の掘り起こしを進めましたが、東京都は1999年に「平和祈念館」建設計画を凍結。記録する会と財団法人政治経済研究所は、やむにやまれぬ思いで民間募金を呼びかけ、4000人超の方々のご協力を得て、2002年3月9日に東京大空襲・戦災資料センターが開館しました。開館から24年間、多くの会員のご支援のもと、民立民営の平和博物館として、来館者に空襲の実相、いのちと平和の尊さを伝えてきました。